

資料4 ダイバーシティ推進にかかる取組について

【令和6年度の取組】

茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」が実施している出前講座を活用して開催。

- ・小学生を対象とした「ぼらりす」出前講座
大井沢小学校 令和6年7月17日 4年生3クラス
松前台小学校 令和6年9月26日 6年生2クラス
- ・市役所主任主事級職員を対象とした「ぼらりす」出前講座開催。
令和6年10月8日 職員65人参加
- ・茨城県ダイバーシティ推進・啓発事業にて、D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）検定（茨城版）3級を市役所職員がオンラインで受講・受検した。 受検者数 261人（うち合格者数248人）
- ・ダイバーシティ講演会
家事ジャーナリストの山田亮氏が講師で「楽しく家事をこなすコツや、心地いい家族のかたち・人間関係をつくりあげるための方法など」についての動画講演を守谷市限定オンライン形式で開催。
公開期間：令和7年3月3日から令和7年3月21日

【令和5年度の取組】

- ・市役所管理職員及び主事級職員を対象とした「ぼらりす」出前講座開催。
令和5年10月11日52人参加
- ・ダイバーシティ講演会
茅原ますみ氏（元テレビ東京アナウンサー）が講師で、「スイッチの切り替えが大切～仕事と家庭の両立を考える～」という題目で動画講演を守谷市民限定オンライン形式で開催。
公開期間：令和6年2月5日から令和6年2月15日まで

【令和7年度の取組予定】

- ・小学生を対象とした「ぼらりす」出前講座（8月開催予定）
- ・市職員を対象とした「ぼらりす」出前講座（11月開催予定）
- ・D&I検定3級を市役所職員が受講・受検予定。
- ・ダイバーシティ&インクルーシブ講演会
茨城県ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」との共催で9月20日（土）13時半～もりりん中央（中央公民館）ホールで放送作家の鈴木おさむ氏の講演会を開催。

守谷市ダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しています。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活躍により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要です。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たち守谷市は、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- 1 年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、互いに認め合い一人ひとりが自分らしく暮らすことができるまちをめざします。
- 2 一人ひとりが充実した生活を送ることができるよう、それぞれの価値観やライフスタイルの違いを尊重し、ワークライフバランスに配慮した環境整備をすすめます。
- 3 多様性を認め合い、インクルーシブなまちづくりに向けた意識醸成を行うとともに、固定観念にとらわれない新しい価値を創出できる人材を育成することで、誰一人取り残さない「ダイバーシティもりや」の実現をめざします。

令和5年3月23日
守谷市長